

## 第16回 特別企画展

## 6歳臼歯ってな～に “6歳臼歯は歯の王様”

6歳臼歯は6歳ごろに前の歯から数えて6番目に頭をだす、永久歯の中で一番大きな歯です。また、おとなでは40～50Kgの噛む力があり最大・最強の歯といえます。また、歯並びや噛み合わせの中心になり、あごの発育や顔の形まで影響をあたえ、まさに「6歳臼歯は歯の王様」です。この大切な6歳臼歯を守るために、お母さんのお腹の中で歯の芽ができる時から、6歳臼歯が生えて上下の歯がきれいに噛んで”歯の王様”になるまでを考えていきたいと思ひます。



- 1、プロローグ
- 2、6歳臼歯ってどんな形なの？
- 3、6歳臼歯をむし歯から守るために
- 4、6歳臼歯の力
- 5、6歳臼歯の噛み合わせ
- 6、6歳臼歯の発生、萌出
- 7、「再石灰化」って何？
- 8、6歳臼歯と生物の進化

DVDによるプレゼンテーション



うわあごひだりの6歳臼歯(上顎左側第1大臼歯)の50倍体模型



現在、カラーパネルの展示は終了しております。